平成２８年度　評価者（アセッサー）講習受講支援事業　実施要項

１　趣　旨

本事業は、介護事業所が、所属する職員に「評価者（アセッサー）講習」を受講させるために負担する受講料に対し支援を実施することにより、介護職員の資質向上と介護事業所におけるＯＪＴの推進を図る。

２　用語の定義

本要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

（１）事業者

山口県内で介護サービスを提供する施設又は事業所を運営する事業者（法人及び事業を営む個人をいう。）をいう。

（２）介護事業所

山口県内で介護サービスを提供する施設及び事業所をいう。

（３）評価者（アセッサー）講習

介護プロフェッショナルキャリア段位制度実施機関である一般社団法人シルバーサービス振興会が実施する「平成２８年度評価者（アセッサー）講習」をいう。

３　実施内容等

山口県内の介護事業所が、所属する職員を一般社団法人シルバーサービス振興会が実施する「平成２８年度評価者（アセッサー）講習」を受講させるために負担する受講料に対して助成を行う。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者 | 事業者 |
| 助成内容 | 一般社団法人シルバーサービス振興会が実施する「平成２８年度評価者（アセッサー）講習」を受講させるために負担した受講料 |
| 助成対象 | 平成２８年度に評価者（アセッサー）講習の修了証の発行を受け、講習修了後、評価開始の届出を行った者  ※国、県等が実施する類似の助成を受けている場合は対象とならない。 |
| 助成額 | １人当たり１９，９８０円以内 |
| 助成人数 | ８０人以内 |
| 選定方法 | 応募者多数により選定が必要となった場合、選考により決定する。 |

４　交付申請

助成金の交付を受けようとする者は、あらかじめ平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業助成金交付申請書（第１号様式）を山口県社会福祉協議会長（以下「会長」という。）に提出しなければならない。

５　交付決定

助成金交付申請書の提出があった場合、その内容を審査の上、適当と認められるときは助成金の交付決定を行い、その結果を申請者に通知するものとする。

　　なお、申請者が多数の場合は、選考を行う。

　　また、申請内容に変更が生じた場合、事業者は変更の届出をすること。

６　交付の条件

会長は、助成金の交付決定をする場合、交付の目的を達成するために必要があると認めるときは、条件を付することができる。

７　実績報告書の提出

助成金交付決定通知を受けた者（以下「助成対象者」という）は、修了証明書が交付された後、２ヶ月以内または平成２９年１月３１日のいずれか早い日までに平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業助成金実績報告書（第２号様式）を会長に提出しなければならない。

８　助成金の額の確定

　　会長は、実績報告書の提出があったときは、その内容を審査し、適当であると認ときは、交付すべき助成金の額を確定し、助成対象者に通知するものとする。

９　助成金の交付

　助成金の額の確定通知を受けた助成対象者が、その助成金の交付を受けようとするときは、請求書（第３号様式）を会長に提出しなければならない。

　　会長は、適正な請求書を受理したときは助成金を交付するものとする。

10　助成金の交付決定の取消し

　　会長は、助成対象者がこの要項の条件に違反したときは、助成金の交付決定を取り消すことができる。

11　その他

　　この要項に定めるもののほか、必要な事項は県と協議の上、決定する。

附　則

　この要項は、平成２８年　５月　３１日から施行する。

（第１号様式）

平成　　年　　月　　日

　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会会長　様

　　　　　　　　　　　　　　　申請者　〒

住　　　所

事業者名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　印

ＴＥＬ

（担当者氏名）

平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業助成金交付申請書

このことについて、平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業実施要項の規定により、関係書類を添えて助成金の交付を申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等が経営する施設  または事業所名 |  |
| 研修受講時期  （○をつけてください） | 第 １ 期　　・　　第 ２ 期 |
| 受講予定人数 | 人 |
| 助成金申請額 | 円  ＠19,980円×　人 |

（添付書類）

１　平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業　収支予算書（第１号様式①）（施設、事業所を運営する事業者（法人、個人営業者）で一括整理）

２　受講人数等が確認できる書類（事業計画書（様式任意）、請求書の写し（人数分）等）

（第１号様式①）

平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業　収支予算書

　　助成金交付申請額　　　　　　　　　　円※収支予算書の（Ａ）を記入

　収　入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　　　額 | 摘　　　要 |
| 支援事業助成金（Ａ） | 円 |  |
| 自　己　資　金 | 円 |  |
| そ　　の　　他 | 円 |  |
| 合　　　　計　（Ｂ） | 円 | （Ｃ）と一致のこと |

　支　出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　　　額 | 摘　　　要 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 合　　　　計　（Ｃ） | 円 | （Ｂ）と一致のこと |

（第２号様式）

　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会会長　　様

申請者　〒

住　　　所

法人等名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　印

ＴＥＬ　　　　　　　　ＦＡＸ

平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業助成金の実績報告書

平成２８年度に交付決定を受けた評価者（アセッサー）講習受講支援事業に係る事業実績について、関係書類を添えて報告します。

記

１　実績及び平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業　収支報告書

（第２号様式①）

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等が経営する施設  又は事業所名 |  |
| 研修受講時期  （○をつけてください） | 第 １ 期　　・　　第 ２ 期 |
| 受講人数 | 人 |

２　評価者（アセッサー）講習受講修了証の写し

３　評価者（アセッサー）講習修了者が介護事業所の職員であることが確認できる書類（雇用契約の写し等）

　４　事業者が受講料を負担したことを確認できる書類（領収証等）

　５　評価開始の届出を行ったことを確認できる書類

（第２号様式①）

平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業　収支報告書

　収　入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　　　額 | 摘　　　要 |
| 支援事業助成金（Ａ） | 円 | （百円未満切り捨て） |
| 自　己　資　金 | 円 |  |
| そ　　の　　他 | 円 |  |
| 合　　　　計　（Ｂ） | 円 | （Ｃ）と一致のこと |

　支　出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　　　額 | 摘　　　要 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 合　　　　計　（Ｃ） | 円 | （Ｂ）と一致のこと |

　＊法人等を運営する事業体で一括整理してください。

（第３号様式）

請　　　　求　　　　書

　　　　一金　　　　　　　　　　　　　　　円也

　　　これは、平成２８年度評価者（アセッサー）講習受講支援事業助成金として

上記のとおり請求します。

平成　　年　　月　　日

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会会長　　様

請求者　〒

住　　　所

事業者名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　印

ＴＥＬ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 銀 行 名 | 銀行　　 　　　　本店　・　支店　・　出張所 | | |
| 預金種別 | 普通　・　当座 | 口座番号 |  |
| (フリカナ)  口座名義人 |  | | |
|  | | |

※口座名義人は請求者と同じであること。